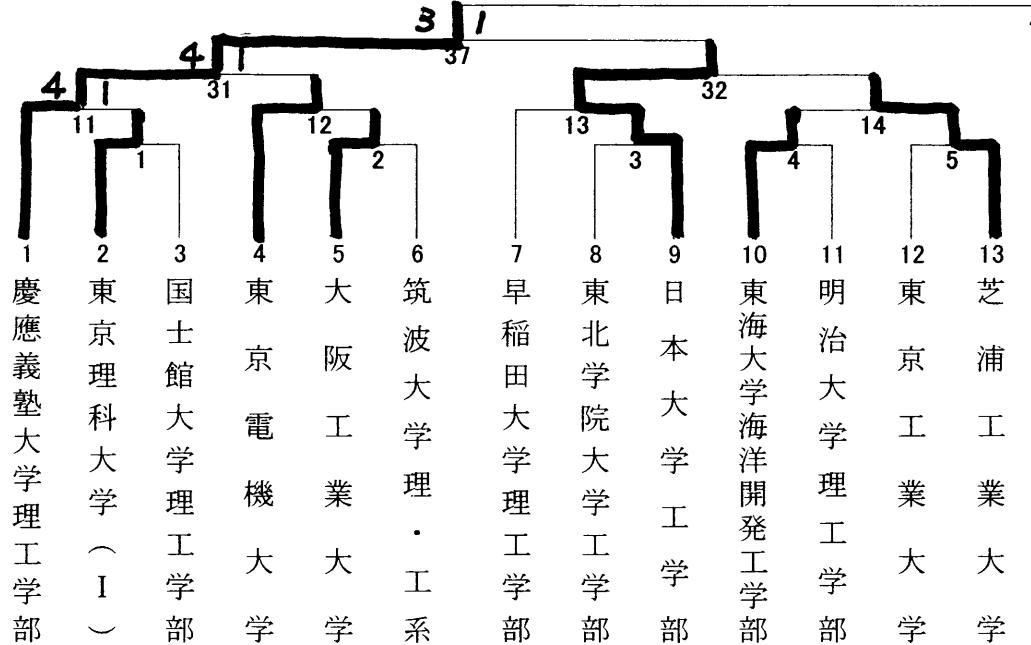


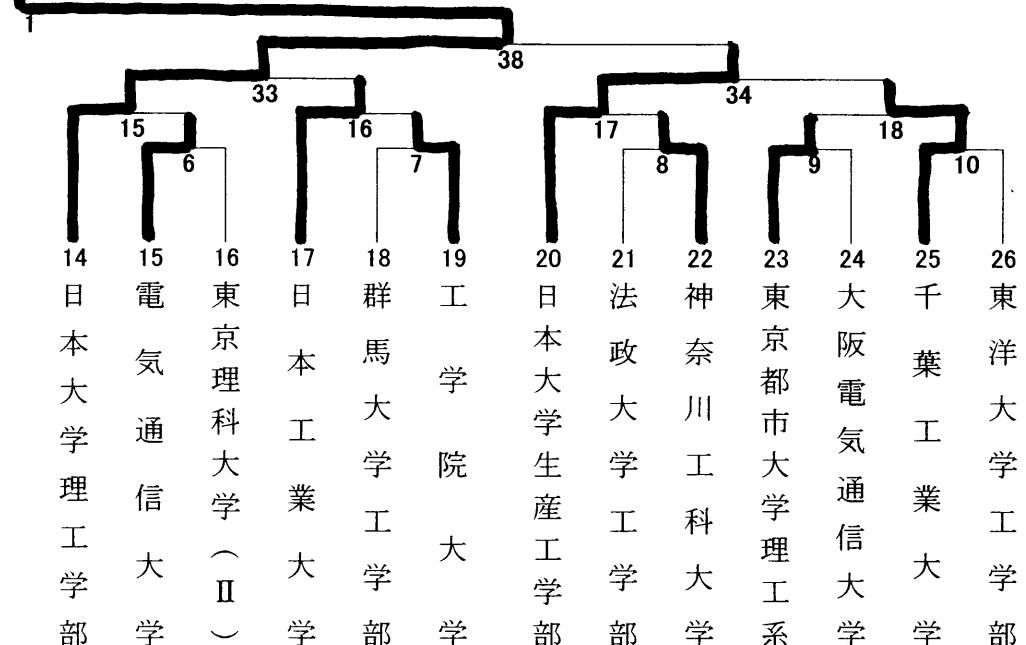
第51回全日本理工科学  
I-3 予選トーナメント



試合要項

- (1) 試合はトーナメント方式を採用し、初戦に敗退した場合には敗者復活トーナメントに出場する事が出来る。  
敗者復活トーナメント準決勝勝者2校は予選トーナメント準決勝敗者2校と対戦し、その勝者2校を3位とする。
- (2) 試合は講道館柔道試合審判規定による。  
優勢勝の判定は規定40条(2)「有効」又は「注意」以上とする。
- (3) 試合時間は4分(敗者復活戦は3分、但し3位決定戦は4分)とし、その間に優劣の決せぬ場合は引分とする。
- (4) 団体間の勝負は5名づつの点取法によって行い、その勝敗は双方の勝星計算し、その多い方を勝とする。  
但し勝星が同数の場合には、次によつて勝敗を決定する。  
(イ) 1本勝の勝星を加算し、その多い方を勝とする。  
(ロ) 1本勝、技あり、有効の勝星も全く同一の場合は代表者を出して決定する。その代表戦は1回とし、その決定基準は規定第40条(3)「僅差」とする。
- (5) 1団体は選手7名、監督1名をもつて編成する。
- (6) 選手の出場資格は当連盟加盟大学の学生(院生は2名まで認める)で連盟に登録した7名に限る。更に試合に十分耐えられる健全な身体であること。但し登録選手に変更がある場合には、当日9時30分迄に所定の用紙をもつて大会本部に届出てその承認を受けなければならない。

生柔道優勝大会組合せ  
ナメント



(7) オーダー

- (イ) 選手の配列は自由とする。
- (ロ) 各戦において選手の配列変更を認める。
- (ハ) 初戦のオーダーは9時30分迄に、以降は相手校の試合が終って5分以内に大会本部に届け出る

(8) 選手は柔道着に氏名・所属の明確なゼッケン(出身高校名は不可)をつけて試合をすること。ゼッケンをつけない選手は出場できない。

(9) 保険について

- (イ) 主催者が、参加者全員に対して傷害保険加入の手続きを行い、その費用を負担する。尚、参加選手は大会出場にあたり事前に医師の健康診断を受けて、試合出場するについて支障がない事を確認して
- (ロ) 大会中の不慮の負傷・疾病については応急処置を施すとともに、傷害保険の補償範囲内で責任をおう
- (ハ) 大会当日、出場選手は健康保険証をかならず持参する事。

試合進行予定表

着色部:敗者復活戦

試合場区分  
正面

第一試合場	1	2	11	12	19	20	27	31	35	37	39	41
第二試合場	3	4	5	13	14	21	22	28	32			
第三試合場	6	7	15	16	23	24	29	33	36	38	40	
第四試合場	8	9	10	17	18	25	26	30	34			

3	1
4	2

\*試合進行に応じて会場の変更があります、係員の指示に従ってください。